

学年・部・委員会	NO	今年度の 具体的 な重点取組事項	教員による自己評価		学校評価アンケート項目		評価(保護者)		学校評価アンケート項目		評価(生徒)		今年度の取組状況と次年度の改善方策	学校関係者評価
			平均	評価	保護者		平均	評価	生徒		平均	評価		
1学年	1	LHR等を利用した学級行事、学年行事を、生徒の自主的・主体的活動により実施する。	3.1	B	保護者が参加可能な学校行事には積極的に参加したいと思う。		2.8	B	学校行事等でクラスの活動に積極的に参加している。		3.1	B	<p>学年発足当初より、「自主・協調・創造」の校訓スピリットを鼓舞する指導を学年ぐるみで行ってきた。各行事の集合では、教員が指示を出さなくても、学級総務が指示を出して、自分たちで整理・点呼・報告をすることが当たり前のこととして定着した。また、学年行事や学級のレクリエーションなどは、実行委員やクラスのLHR運営委員が自主的に行事を計画立案し、当日も自分たちで仕切る力を培った。学校生活の様々な場面で、教員が指示を出さなくても、自分たちの判断で自主的に行動する場面が多く見受けられた。来年度は、修学旅行に向けて、一層、今の取り組みを発展させていきたい。</p> <p>授業においても、従来型の講義形式に加えて、アクティブラーニングの要素を取り入れたペアワーク・グループ学習などの工夫を、各教科で行い、授業で活発に活動している姿が見受けられた。今年度の取り組みをしっかりと総括し、一層の授業改善に取り組みたい。</p> <p>クラスや部活動、また特別活動を通してリーダーの育成がどこまで達成できたのか、また学校の中心学年としての自覚を育てる。そのために、係や部活動の役割を責任を持って遂行させる。</p> <p>○生徒の主体性を育てる また、修学旅行において、修学旅行委員を中心として、ルールの取り決めや活動内容に関し、主体的に取り組ませる。</p> <p>○生徒の主体性を育てる 授業中や日々の学校生活において、生徒が主体的にものごとを考慮することを旨とする。相手の意見を聴いて、自分の考えを積極的に伝えることを旨とする。そのために、授業において自発的にものごとを考えたり、積極的な発言を促す等の工夫を行う。</p> <p>○生徒の主体性を育てる また、学年集会において、生徒が前に出て発言する機会を設ける。</p> <p>○学年の集団としての力を伸ばす 基本的な生活習慣の確立と環境整備に努め、自律的に行動し、落ち着いた環境で学習活動に動かしむ姿勢を育てる。そのために、遅刻を減らしたり、清掃活動でまじめに取り組むなどの指導を行う。</p> <p>○学年の集団としての力を伸ばす 社会人の素養として、必要な正しい言葉遣いや礼節をわきまえた行動ができる。そのために、正しい言葉遣いや職員室入室の際のマナーの向上につとめる。</p> <p>○生徒全員の進路実現を目指して ・生徒一人ひとりについての情報を共有するため、日常的に職員室での情報交換を行う。</p> <p>○生徒全員の進路実現を目指して ・自分のクラスだけでなく、他のクラスの生徒であっても積極的な声かけをする。</p> <p>○規範意識のある社会人育成を目指して ・はじめある学校生活のため、健康管理・自己管理の指導をSHRなどで実施する。</p> <p>○規範意識のある社会人育成を目指して ・仲間意識・帰属意識の醸成を推進するため、学年通信などを活用する。</p> <p>ホームページをさらに充実したものにするために、学年や他の部署との連携を図り学校や生徒の活動をこまめに発信していく。</p> <p>生徒の環境意識や美化意識をさらに高めるため、古紙リサイクルの取り組みや日々の清掃活動を積極的に行う。</p> <p>教職員の指導力の向上のため、生徒による「授業評価」の実施や、研究授業・授業公開などを実施する。</p> <p>理類型の第3学年に履修する「総合的な学習の時間」のより良いものにするため、十分な時間をかけてその在り方を検討する。</p> <p>登下校の通学マナーの向上をめざし、朝の通学指導に加えて校外での交通指導を定期的・継続的に実施する。</p> <p>生徒会活動を充実するため、各専門委員会ごとに新たな取り組みを検討し、実践できるようにする。</p> <p>明石北高校の進路指導方針を共有するために、進路結果等を踏まえた資料を作成し、職員研修会・進路指導委員会を実施する。</p> <p>生徒の進路意識啓発のために、定期的に進路通信を発行する。</p> <p>資料調べや自学自習教室としての環境を整備するため、ブラインドの改修や椅子の追加購入などを進める。</p> <p>第1情報教室のECSレンタル更新予定につき、早めに準備を始める。</p> <p>第1情報教室の回収済みPCの再利用方法を検討する。</p> <p>生徒自身が保健に関する課題を発見し解決する力を高めるとともに、意見を発信する機会を増やすための生徒保健委員会活動を行う。</p> <p>課題研究の充実を図るため、9月実施の中間発表会のあり方を検討し、改善を図る。</p> <p>課題研究の充実を図るため、Science Conference in Hyogo 等へ積極的に参加し、英語で発表をおこなう。</p> <p>SSH事業の検証評価についての具体的な方法を検討する。</p> <p>学年のLHRIにおける同和学習を活性化させるため、近年大きな書き換えが行われている被差別部落の歴史記述について教員研修会で基本的な資料の提示と意見交換等を行う。</p>	
	2	主体的・協働的な学びを促進するために、教師の発問に対して積極的に答え、生徒同士が互いに教え合い、学び合う取り組みを授業の中で実施する。	3.0	B	授業の中で、生徒同士がお互いに教え合い、学び合う活動ができています。		3.0	B	生徒がお互いに教え合い、学び合う活動を取り入れている授業が多い。		2.8	B		
	3	○生徒の主体性を育てる クラスや部活動、また特別活動を通してリーダーの育成に努め、学校の中心学年としての自覚を育てる。そのために、係や部活動の役割を責任を持って遂行させる。	3.0	B	学級活動や部活動等で、お子さんは積極的に活動していると思う。		3.3	A	学級活動や部活動、特別活動等で、係や部活動の役割を責任を持って遂行できている。		3.1	B		
	4	○生徒の主体性を育てる また、修学旅行において、修学旅行委員を中心として、ルールの取り決めや活動内容に関し、主体的に取り組ませる。	3.1	B					(2年のみ)修学旅行に向けての話し合いや準備に積極的に取り組んでいる。		3.1	B		
2学年	5	○生徒の主体性を育てる 授業中や日々の学校生活において、生徒が主体的にものごとを考慮することを旨とする。相手の意見を聴いて、自分の考えを積極的に伝えることを旨とする。そのために、授業において自発的にものごとを考えたり、積極的な発言を促す等の工夫を行う。	2.9	B	お子さんは、自ら率先して家庭学習に取り組む習慣が身につけていると思う。		2.9	B	授業中に積極的に発言したり分からないことは質問するなど積極的に学習に取り組んでいる。		2.5	B	<p>教員からの一方的な指示や指導を避け、双方向のコミュニケーションが図れる場面や時間を設定することにつとめる。主体的にものごとを考慮することを旨とする。生徒にできることは生徒にさせることはもちろんのこと、生徒の力量を限定せず伸ばす教育的な姿勢を持つよう努力する。</p> <p>修学旅行委員を中心として、学年集会において、生徒から生徒への伝達は十分にできたと思うが、今後更にもっと違った形で考えていきたい。</p> <p>基本的な生活習慣の確立に関しては、遅刻や欠席が多い点は気になる。環境整備については概ね良く取り組んでいたと思われる。学習活動はまじめに落ち着いて取り組めていたので、最終学年に向けて更に向上を図りたい。</p> <p>社会人の素養として、必要な正しい言葉遣いや礼節をわきまえた行動をどこまで協力して指導できたかは疑問に残る点もある。本校の生徒にとって何が求められるかを十分に共通認識して取り組んでいきたい。</p> <p>問題を抱える生徒については、意識的に情報交換を行い、日常的な情報共有を可能にした。一方、大きな問題が顕在化していない生徒については情報共有が浅く、突発的な事案について手当の遅れることがあった。</p> <p>生徒それぞれに、心を開いて相談できる教師が存在することを目標として取り組んだ。保護者からの評価に比して生徒からの評価がやや低く、問題を抱えた生徒への対応に課題が残ったように思われる。</p> <p>年間皆勤者が年次を進むにつれて増加し、第3学年での皆勤者は93名に上った。最終的に3か年皆勤者は46名であったが、1年次からの生活指導如何では更に多くの人数になったのではないと思われる。</p> <p>定期的に学年通信を発行し、学習習慣や生活習慣の指導について家庭との連携を深めることを図った。しかし、生徒から保護者に手渡されない場合も多く、保護者にも読んでもらう工夫が必要であった。</p> <p>ホームページへのアクセス数は一日当たり平均400件でまあ多いと思われるが、アンケート結果からは本校の生徒、保護者はあまり見ておらず、外部の方の閲覧数が多いと思われる。また今年度は部活動の戦績等が昨年並みには発信できなかったことも要因と考えられる。次年度は他の部署との連携をさらに密に密に、部活動戦績だけでなく、生徒や学校の日常の活動等をもっと発信していきたい。</p> <p>日常の清掃活動への取り組みから考えると生徒の美化意識は非常に高い。ただ、古紙リサイクルに関しては、校内において配布されるプリント類は重要な内容で必ず持ち帰り、家庭学習に利用したり家庭でも見せようように常日頃から指導しているため、取り組みとしては積極的にはなれなかったと思われる。生徒会活動を通してさらにPRしていきたい。</p> <p>「生徒による授業評価」については、新授業プロジェクトとの連携を考えていたがうまく連携できなかった。「研究授業・公開授業」については、各教科に呼びかけを行い、いくつかの教科で実施された。</p> <p>教育課程委員会、議題にあげて該当教科(理科と数学科)に検討を依頼した。次年度も継続して検討しより良いものにしていきたい。</p> <p>通学マナー向上について、全校集会等で繰り返し注意・指導をおこなってきた。少しは効果が見えた部分もあったが、自分の間違った運転に気づいていない生徒も多数いるのが現状である。次年度も引き続き、登校・下校指導をきめ細かくおこなひ、事故件数の減少に努めていきたい。</p> <p>ほとんどの学校行事の運営は生徒会メンバーが中心となっており、一般のクラス役員等は生徒会で決定したことのお手伝いという認識が強いように思われる。次年度も各委員会で独自に活動できることを検討して、それぞれが主体的に取り組めるようにしていきたい。</p> <p>各種の入試結果等を踏まえた資料作成や自己実現のための進路HR・進路行事の計画・実施の充実にも努めたが、更に様々な進路についての情報を共有し、個々の生徒に対応できるような体制を整えたい。</p> <p>月1回の定期発行を実施し、内容の精選に努めたが、更に生徒や保護者が興味を持ち、進路意識を高めるような内容を考えていきたい。</p> <p>財政難で、執行が遅れている。引き続き来年度も要望していきたい。</p> <p>数年前から、次のECS更新に備えて少しずつ準備を進めていたので、仕様書の作成も早く、事務室の協力もあり、県下でも最も早く入札が完了した。</p> <p>第1情報教室のPCを全て第2情報教室に移設することで、次年度以降は少人数授業だけでなく、単独クラスでも第2情報教室の使用が可能となり、ネットワーク環境も大幅に改善される。</p> <p>例年通り、生徒会ならびに生徒保健委員会を中心に活動できた。しかし、各クラス内等での積極的な意見交換まではできなかった。今後は、生徒が健康・安全に関する問題点等の意見をより発信しやすい環境づくりが必要だと思われる。</p> <p>より効果的な方法として、ポスターセッション形式で実施し、目標を達成できた。</p> <p>英語科の協力も得て、6つの研究班すべてが参加できた。</p> <p>客観的な評価方法としての語彙調査を実施し、評価指標テーブルを作成できた。</p> <p>年度当初の目標は、達成できた。来年度は新しい職員研修会のあり方を模索したい。</p>	
	6	○生徒の主体性を育てる また、学年集会において、生徒が前に出て発言する機会を設ける。	2.8	B										
	7	○学年の集団としての力を伸ばす 基本的な生活習慣の確立と環境整備に努め、自律的に行動し、落ち着いた環境で学習活動に動かしむ姿勢を育てる。そのために、遅刻を減らしたり、清掃活動でまじめに取り組むなどの指導を行う。	3.0	B	お子さんは、遅刻をすることなく登校できている。		3.5	A	美化意識を持って清掃を丁寧に行っている。		3.0	B		
	8	○学年の集団としての力を伸ばす 社会人の素養として、必要な正しい言葉遣いや礼節をわきまえた行動ができる。そのために、正しい言葉遣いや職員室入室の際のマナーの向上につとめる。	2.8	B	お子さんは、家族や友人、先生などにあいさつができています。		3.4	A	家族や友人、先生などにあいさつができています。		3.2	B		
3学年	9	○生徒全員の進路実現を目指して ・生徒一人ひとりについての情報を共有するため、日常的に職員室での情報交換を行う。	3.0	B									<p>自由記述の回答で、1学年はハード面の意見が多く、2学年は進路、3学年は人間関係などのソフト面が多い。いい人間関係が3年間で築けている様子が見えてくる。心強く感じる。</p> <p>SSHということもあり、理系よりの学校であるというイメージを持っている生徒がいるようだ。文科系の教育も分け隔てなく行って欲しい。</p> <p>2学年の取組項目に学年集会で生徒が発言する機会を設けるとあるが、それが生徒の自主性を育てることにつながるのか。北高が求める生徒の自主性ととはどのようなものか。</p> <p>課題研究に取り組むことによる主体的で深い学びは、今後の社会で活躍するために必要な力を育てるものであるが、グループ分けやテーマ決定の方法にも工夫がいるだろう。</p> <p>教員自己評価で、学年と情報部の項目について「分からない」の回答数が特に多くなっているが、年度当初設定する「今年度の具体的な重点取組事項」に具体性がないから他の部・学年から見て回答しにくいのではないのか。</p> <p>今年度の具体的な重点取組事項について、取組が簡単な内容にもかかわらず評価が低かった項目について次年度どのように改善して取り組んでいくのか。特に教員の自己評価が低かった項目についての方向性をしっかりと考えるべき。</p> <p>簡単にクリアすることができることを重点取組事項としても意味がない。実現できるまでの難易度も考慮する必要があるかもしれない。絶対に達成すべき目標か、努力目標かによって評価も変わってくるし、各個人の評価は主観的なもので、自分に厳しい人ほど評価が厳しくなるということもある。</p>	
	10	○生徒全員の進路実現を目指して ・自分のクラスだけでなく、他のクラスの生徒であっても積極的な声かけをする。	2.9	B	安心して先生に意見を聞いてもらったり、相談することができる。		3.0	B	困ったときに相談ができる先生がいる。		2.7	B		
	11	○規範意識のある社会人育成を目指して ・はじめある学校生活のため、健康管理・自己管理の指導をSHRなどで実施する。	3.0	B	お子さんは、規則正しい生活習慣が身につけている。		2.8	B	毎日、規則正しい生活を送っている。		2.8	B		
	12	○規範意識のある社会人育成を目指して ・仲間意識・帰属意識の醸成を推進するため、学年通信などを活用する。	2.9	B	学年が発行する学年通信に関心を持って読んでいる。		2.7	B	学年が発行する学年通信に関心を持って読んでいる。		2.5	B		
総務	13	ホームページをさらに充実したものにするために、学年や他の部署との連携を図り学校や生徒の活動をこまめに発信していく。	2.7	B	学校のホームページに週1回以上アクセスしている。		1.6	C	学校のホームページに週1回以上アクセスしている。		1.3	C		
	14	生徒の環境意識や美化意識をさらに高めるため、古紙リサイクルの取り組みや日々の清掃活動を積極的に行う。	3.1	B	本校は、清掃が行き届いており環境が整っている。		2.8	B	学校での古紙リサイクルに積極的に取り組んでいる。		1.7	C		
教務	15	教職員の指導力の向上のため、生徒による「授業評価」の実施や、研究授業・授業公開などを実施する。	2.3	C										
	16	理類型の第3学年に履修する「総合的な学習の時間」のより良いものにするため、十分な時間をかけてその在り方を検討する。	2.3	C										
生徒指導	17	登下校の通学マナーの向上をめざし、朝の通学指導に加えて校外での交通指導を定期的・継続的に実施する。	3.2	A	お子さんは、交通ルール、マナーを守り安全に登校している。		3.2	B	交通ルール、マナーを守り安全に登校している。		3.2	B		
	18	生徒会活動を充実するため、各専門委員会ごとに新たな取り組みを検討し、実践できるようにする。	2.7	B	本校は、特色ある教育活動を行っていると思う。		3.0	B	生徒会活動に、積極的に取り組んで(協力している)。		2.3	C		
進路指導	19	明石北高校の進路指導方針を共有するために、進路結果等を踏まえた資料を作成し、職員研修会・進路指導委員会を実施する。	3.4	A	進路指導は、生徒一人一人の目標達成に役立つよう行われている。		3.0	B	進路に関する情報が十分提供され、きめ細かく指導してもらえる。		2.8	B		
	20	生徒の進路意識啓発のために、定期的に進路通信を発行する。	3.3	A	進路指導部が発行する進路通信に関心を持って読んでいる。		2.7	B	進路指導部が発行する進路通信に関心を持って読んでいる。		2.6	B		
図書	21	資料調べや自学自習教室としての環境を整備するため、ブラインドの改修や椅子の追加購入などを進める。	2.9	B										
情報	22	第1情報教室のECSレンタル更新予定につき、早めに準備を始める。	2.7	B										
	23	第1情報教室の回収済みPCの再利用方法を検討する。	2.7	B										
保健	24	生徒自身が保健に関する課題を発見し解決する力を高めるとともに、意見を発信する機会を増やすための生徒保健委員会活動を行う。	2.8	B										
研究推進	25	課題研究の充実を図るため、9月実施の中間発表会のあり方を検討し、改善を図る。	2.8	B										
	26	課題研究の充実を図るため、Science Conference in Hyogo 等へ積極的に参加し、英語で発表をおこなう。	2.8	B										
	27	SSH事業の検証評価についての具体的な方法を検討する。	2.3	C										
心の教育推進	28	学年のLHRIにおける同和学習を活性化させるため、近年大きな書き換えが行われている被差別部落の歴史記述について教員研修会で基本的な資料の提示と意見交換等を行う。	3.1	B										

平成28年度学校評価(教員自己評価)シート 集計表

評価(4:十分達成できた 3:ある程度達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった 0:分からない)

学年・部 委員会	NO	今年度の具体的な重点取組事項	各評価(4~0)の回答数					回答数 合計	評価 平均
			4	3	2	1	0		
1学年	1	LHR等を利用した学級行事、学年行事を、生徒の自治的活動により実施する。	4	21	1	0	20	26	3.1
	2	主体的・協働的な学びを促進するために、教師の発問に対して積極的に答え、生徒同士が互いに教え合い、学び合う取り組みを授業の中で実施する。	4	17	3	0	22	24	3.0
2学年	3	○生徒の主体性を育てる クラスや部活動、また特別活動を通してリーダーの育成に努め、学校の中心学年としての自覚を育てる。そのために、係や部活動の役割を責任を持って遂行させる。	3	19	2	1	17	25	3.0
	4	○生徒の主体性を育てる また、修学旅行において、修学旅行委員会を中心として、ルールの取り決めや活動内容に関し、主体的に取り組ませる。	6	17	1	1	18	25	3.1
	5	○生徒の主体性を育てる 授業中や日々の学校生活において、生徒が主体的にものごとを考えることを目指す。相手の意見を聴いて、自分の考えを積極的に伝えることを目指す。そのために、授業において自発的にもの考えたり、積極的な発言を促す等の工夫を行う。	2	19	2	1	19	24	2.9
	6	○生徒の主体性を育てる また、学年集会において、生徒が前に出て発言する機会を設ける。	1	14	3	1	24	19	2.8
	7	○学年の集団としての力を伸ばす 基本的な生活習慣の確立と環境整備に努め、自律的に行動し、落ち着いた環境で学習活動に動かし姿勢を育てる。そのために、遅刻を減らしたり、清掃活動でまじめに取り組むなどの指導を行う。	2	20	1	1	19	24	3.0
	8	○学年の集団としての力を伸ばす 社会人の素養として、必要な正しい言葉遣いや礼節をわきまえた行動ができる。そのために、正しい言葉遣いや職員入室の際のマナーの向上につとめる。	2	18	5	1	17	26	2.8
	9	○生徒全員の進路実現を目指して ・生徒一人ひとりについての情報を共有するため、日常的に職員室での情報交換を行う。	5	17	2	1	16	25	3.0
3学年	10	○生徒全員の進路実現を目指して ・自分のクラスだけでなく、他のクラスの生徒であっても積極的な声かけをする。	4	13	6	0	18	23	2.9
	11	○規範意識のある社会人育成を目指して ・けじめある学校生活のため、健康管理・自己管理の指導をSHRなどで実施する。	3	15	4	0	19	22	3.0
	12	○規範意識のある社会人育成を目指して ・仲間意識・帰属意識の醸成を推進するため、学年通信などを活用する。	2	20	3	1	15	26	2.9
総務	13	ホームページをさらに充実したものにするために、学年や他の部署との連携を図り学校や生徒の活動をこまめに発信していく。	4	19	9	2	6	34	2.7
	14	生徒の環境意識や美化意識をさらに高めるため、古紙リサイクルの取り組みや日々の清掃活動を積極的に行う。	9	23	5	0	3	37	3.1
教務	15	教職員の指導力の向上のため、生徒による「授業評価」の実施や、研究授業・授業公開などを実施する。	1	14	14	5	5	34	2.3
	16	理類型の第3学年に履修する「総合的な学習の時間」のより良いものにするため、十分な時間をかけてその在り方を検討する。	0	12	8	5	14	25	2.3
生徒指導	17	登下校の通学マナーの向上をめざし、朝の通学指導に加えて校外での交通指導を定期的・継続的に実施する。	14	20	4	1	2	39	3.2
	18	生徒会活動を充実するため、各専門委員会ごとに新たな取り組みを検討し、実践できるようにする。	4	17	9	3	8	33	2.7
進路指導	19	明石北高校の進路指導方針を共有するために、進路結果等を踏まえた資料を作成し、職員研修会・進路指導委員会を実施する。	17	18	3	0	2	38	3.4
	20	生徒の進路意識啓発のために、定期的に進路通信を発行する。	17	14	5	0	4	36	3.3
図書	21	資料調べや自学自習教室としての環境を整備するため、ブラインドの改修や椅子の追加購入などを進める。	5	8	6	1	19	20	2.9
情報	22	第1情報教室のECSレンタル更新予定につき、早めに準備を始める。	3	7	3	2	25	15	2.7
	23	第1情報教室の回収済みPCの再利用方法を検討する。	3	7	4	2	24	16	2.7
保健	24	生徒自身が保健に関する課題を発見し解決する力を高めるとともに、意見を発信する機会を増やすための生徒保健委員会活動を行う。	3	15	6	1	14	25	2.8
研究推進	25	課題研究の充実を図るため、9月実施の中間発表会のあり方を検討し、改善を図る。	4	13	5	2	16	24	2.8
	26	課題研究の充実を図るため、Science Conference in Hyogo 等へ積極的に参加し、英語で発表をおこなう。	5	16	4	3	12	28	2.8
	27	SSH事業の検証評価についての具体的な方法を検討する。	0	11	9	3	17	23.0	2.3
心の教育推進	28	学年のLHRにおける同和学習を活性化させるため、近年大きな書き換えが行われている被差別部落の歴史記述について教員研修会で基本的な資料の提示と意見交換等を行う。	8	15	6	0	8	29	3.1

平成28年度 学校評価に関するアンケート結果(保護者)

4 あてはまる 3 おおむねあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない 0 わからない

NO	保護者アンケート	1年(保護者 321名分)					2年(保護者 320名分)					3年(保護者 299名分)					保護者計(940名分)								
		4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均
1	保護者が参加可能な学校行事には積極的に参加したいと思う(してきた)。	26.5	48.9	18.4	5.6	0.6	3.0	24.5	50.6	20.1	4.4	0.3	3.0	19.4	30.8	31.4	17.7	0.7	2.5	23.6	43.7	23.1	9.1	0.5	2.8
2	授業の中で、生徒同士がお互いに教え合い、学び合う活動ができている(いた)と思う。	12.8	49.1	6.3	1.3	30.6	3.1	9.4	40.9	9.4	2.2	38.1	2.9	13.4	41.9	13.4	1.7	29.5	3.0	11.9	44.0	9.6	1.7	32.8	3.0
3	学級活動や部活動等で、お子さんは積極的に活動している(きた)と思う。	44.1	42.2	8.1	3.1	2.5	3.3	38.2	44.5	8.8	3.2	5.4	3.2	42.5	38.8	11.4	2.7	4.7	3.3	41.6	41.9	9.4	3.0	4.2	3.3
4	お子さんは、自ら率先して家庭学習に取り組む習慣が身についていると思う。	22.7	38.6	26.5	12.1	0.0	2.7	23.5	49.2	17.9	7.5	1.9	2.9	36.1	40.1	16.1	6.0	1.7	3.1	27.3	42.7	20.2	8.6	1.2	2.9
5	お子さんは、遅刻をすることなく登校できている(できた)。	74.2	18.6	1.9	5.0	0.3	3.6	66.8	24.8	4.1	3.8	0.6	3.6	54.8	27.4	10.4	7.0	0.3	3.3	65.5	23.5	5.3	5.2	0.4	3.5
6	お子さんは、家族や友人、先生などにあいさつができている。	45.0	45.9	4.1	2.2	2.8	3.4	47.3	42.9	6.0	1.3	2.5	3.4	48.5	39.7	7.1	1.4	3.4	3.4	46.9	42.9	5.7	1.6	2.9	3.4
7	安心して先生に意見を聞いてもらったり、相談することができる(できた)。	13.4	52.5	16.6	4.7	12.8	2.9	19.5	48.4	14.2	4.7	13.2	3.0	35.7	45.6	10.9	3.4	4.4	3.2	22.5	48.9	13.9	4.3	10.3	3.0
8	お子さんは、規則正しい生活習慣が身についている。	14.6	53.6	24.0	7.8	0.0	2.8	15.4	52.0	25.1	6.3	1.3	2.8	26.5	47.0	20.8	4.7	1.0	3.0	18.7	51.0	23.3	6.3	0.7	2.8
9	学年が発行する学年通信に関心を持って読んでいる(きた)。	25.6	38.1	21.3	10.0	5.0	2.8	12.9	40.4	26.5	13.2	6.9	2.6	15.1	37.8	26.4	15.4	5.4	2.6	17.9	38.8	24.7	12.8	5.8	2.7
10	本校のホームページに週1回以上アクセスしている(いた)。	3.8	8.2	25.6	60.1	2.2	1.5	4.7	5.9	29.7	58.1	1.6	1.6	4.7	8.0	24.7	60.5	2.0	1.6	4.4	7.4	26.7	59.6	1.9	1.6
11	本校は、清掃が行き届いており環境が整っている。	14.2	48.3	11.0	5.7	20.8	2.9	9.8	51.1	13.2	6.3	19.6	2.8	11.4	50.5	14.1	8.4	15.5	2.8	11.8	49.9	12.8	6.8	18.7	2.8
12	お子さんは、交通ルール、マナーを守り安全に登校している(いた)。	36.1	48.3	4.7	2.8	8.2	3.3	29.0	53.0	7.3	2.5	8.2	3.2	33.2	52.0	7.0	2.3	5.4	3.2	32.8	51.1	6.3	2.6	7.3	3.2
13	本校は、特色ある教育活動を行っていると思う。	23.6	50.3	7.2	2.2	16.7	3.1	13.9	57.1	10.7	2.2	16.1	3.0	18.5	54.0	10.7	3.7	13.1	3.0	18.6	53.8	9.5	2.7	15.3	3.0
14	進路指導は、生徒一人一人の目標達成に役立つように行われている。	11.0	56.4	8.5	2.5	21.6	3.0	9.8	50.5	13.6	1.6	24.6	2.9	21.6	54.7	8.4	4.7	10.5	3.0	13.9	53.9	10.2	2.9	19.1	3.0
15	進路指導部が発行する進路通信に関心を持って読んでいる(いた)。	15.0	47.8	17.5	11.3	8.4	2.7	14.3	45.4	19.7	11.1	9.5	2.7	13.5	39.5	25.0	13.5	8.4	2.6	14.3	44.4	20.6	11.9	8.8	2.7
16	お子さんを本校に入学させてよかったと思う。	55.0	36.3	2.5	3.1	3.1	3.5	47.8	42.4	4.1	2.2	3.5	3.4	56.0	28.2	5.7	4.7	5.4	3.4	52.9	35.8	4.1	3.3	4.0	3.4
17	お子さんは、充実した学校生活を送っている(きた)と思う。	48.1	42.5	4.4	2.2	2.8	3.4	43.4	46.8	4.4	2.2	3.2	3.4	46.7	40.9	5.2	2.7	4.5	3.4	46.1	43.5	4.6	2.4	3.5	3.4

()内は3年対象の表現

平均 3.0

平均 3.0

平均 3.0

平均 3.0

平成28年度 学校評価に関するアンケート結果(生徒)

4 あてはまる 3 おおむねあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない 0 わからない

NO	生徒アンケート	1年(45回生 326名分)						2年(44回生 325名分)						3年(43回生 306名分)						生徒計(957名分)					
		4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均	4	3	2	1	0	平均
18	学校行事等でクラスの活動に積極的に参加している(した)。	28.8	56.7	11.5	2.2	0.9	3.1	27.8	54.6	13.3	2.5	1.9	3.1	28.6	54.9	13.2	3.3	0.0	3.1	28.4	55.4	12.6	2.6	0.9	3.1
19	生徒がお互いに教え合い、学び合う活動を取り入れている授業が多い(多かった)。	20.5	59.3	16.1	2.5	1.6	3.0	15.4	59.4	21.8	1.8	1.5	2.9	6.9	52.6	29.7	7.5	3.3	2.6	14.4	57.2	22.5	3.9	2.1	2.8
20	学級活動や部活動、特別活動等で、係や部活動の役割を責任を持って遂行できている(できた)。	31.6	54.0	12.0	2.5	0.0	3.1	25.0	59.9	11.7	2.2	1.2	3.1	26.1	54.6	16.0	2.3	1.0	3.1	27.6	56.2	13.2	2.3	0.7	3.1
21	授業中に積極的に発言したり分からないことは質問するなど積極的に学習に取り組んでいる(取り組んだ)。	8.3	43.8	39.5	8.0	0.3	2.5	9.3	33.6	47.5	9.3	0.3	2.4	7.9	40.0	41.3	10.2	0.7	2.5	8.5	39.1	42.8	9.1	0.4	2.5
22	美化意識を持って清掃を丁寧にしている(した)。	19.8	60.8	16.7	2.5	0.3	3.0	19.8	59.9	18.5	1.2	0.6	3.0	19.7	60.3	17.7	2.0	0.3	3.0	19.7	60.3	17.6	1.9	0.4	3.0
23	家族や友人、先生などにあいさつができていた(できた)。	38.3	52.5	7.4	1.8	0.0	3.3	32.1	59.3	6.5	2.2	0.0	3.2	33.3	57.2	8.5	0.7	0.3	3.2	34.6	56.3	7.4	1.6	0.1	3.2
24	困ったときに相談ができる先生がいる(いた)。	18.5	41.7	23.8	11.7	4.3	2.7	13.0	45.7	29.9	9.0	2.5	2.6	19.8	45.2	25.4	6.3	3.3	2.8	17.0	44.2	26.4	9.0	3.4	2.7
25	毎日、規則正しい生活を送っている(いた)。	17.8	47.2	31.0	3.7	0.3	2.8	15.7	48.3	29.5	4.9	1.5	2.8	19.4	43.1	30.3	6.6	0.7	2.8	17.6	46.3	30.3	5.0	0.8	2.8
26	学年が発行する学年通信に関心を持って読んでいる(いた)。	19.1	42.2	27.7	11.1	0.0	2.7	5.6	32.7	45.7	15.7	0.3	2.3	9.2	37.0	39.7	13.4	0.7	2.4	11.3	37.3	37.6	13.4	0.3	2.5
27	学校のホームページに週1回以上アクセスしている(した)。	3.4	4.0	16.3	74.8	1.5	1.4	3.1	2.8	12.3	81.2	0.6	1.3	2.6	6.9	12.1	77.5	1.0	1.3	3.0	4.5	13.6	77.8	1.0	1.3
28	学校での古紙リサイクルに積極的に取り組んでいる(取り組んだ)。	3.1	10.5	33.2	50.5	2.8	1.7	5.2	12.9	36.0	44.9	0.9	1.8	4.6	19.9	26.8	48.0	0.7	1.8	4.3	14.3	32.1	47.8	1.5	1.7
29	交通ルール、マナーを守り安全に登校している(した)。	31.2	60.2	5.9	2.8	0.0	3.2	29.5	62.2	7.1	1.2	0.0	3.2	25.9	56.4	14.4	2.0	1.3	3.1	28.9	59.6	9.0	2.0	0.4	3.2
30	生徒会活動に、積極的に取り組んで(協力して)いる(取り組んだ(協力した))。	4.9	29.4	40.2	17.5	8.0	2.2	9.3	32.7	41.0	12.3	4.6	2.4	7.3	29.5	38.7	19.2	5.3	2.3	7.1	30.6	40.0	16.3	6.0	2.3
31	進路に関する情報が十分提供され、きめ細かく指導してもらった(もらった)。	12.9	54.5	17.5	5.5	9.5	2.8	9.2	55.7	27.1	2.5	5.5	2.8	16.7	57.5	18.6	4.6	2.6	2.9	12.9	55.9	21.1	4.2	6.0	2.8
32	進路指導部が発行する進路通信に関心を持って読んでいる(いた)。	10.5	38.9	38.0	11.4	1.2	2.5	9.2	48.0	34.2	7.1	1.5	2.6	12.7	48.0	29.4	9.2	0.7	2.6	10.8	44.9	33.9	9.2	1.2	2.6
33	修学旅行に向けての話し合いや準備に積極的に取り組んだ。							31.8	51.9	13.6	2.5	0.3	3.1							31.8	51.9	13.6	2.5	0.3	3.1
34	本校に入学してよかったと思う。	45.0	41.9	7.8	2.5	2.8	3.3	39.4	48.0	8.6	2.8	1.2	3.3	43.1	43.8	9.2	2.0	2.0	3.3	42.5	44.6	8.5	2.4	2.0	3.3
35	学校生活は充実している(3年間の高校生活は充実していた)。(※3年は0を選ばない)	49.4	39.0	6.9	4.1	0.6	3.3	40.4	49.1	7.8	1.6	1.2	3.3	42.2	44.4	10.8	2.6		3.3	44.0	44.2	8.5	2.7	0.6	3.3

()内は3年対象の表現

平均 2.7

平均 2.7

平均 2.7

平均 2.7

【参考】兵庫県教育委員会アンケート項目(卒業生対象)

299名分

高校生活においてよかったと思うことについて	あてはまる	あてはまらない
①興味・関心のある教科・科目が学べた。	263	36
②学校行事が楽しかった。	271	28
③部活動が楽しかった。	226	73
④生徒会やHRの役員を経験できた。	171	128
⑤地域との連携やボランティア等の活動に参加できた。	57	242
⑥資格が取得できた。	31	268
⑦将来の目標が具体的にになった。	197	102